

時間 質 切外內

三三番圭

教啓 弊自働車部外開業以來顧客食算의 愛護하심を蒙み外業務外門登護市公を行行の政策を自認する時間、大田十三年の別別の政策を一層擴張別為する。 大田十三日の別別の登業を一層擴張別為する。 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 十二日 大田 十三年 五月二十二日 大田 大田 十三年 五月二十二日 大田 十三年 五月二十二日 大田 十三年 五月二十二日

8-5公 10-04 11-44 字 经订里数 8-3( 10-10 11-50 木 流彩 11-30 5-05

安李氏大同宗約所

一執行するり 食宗之諒 一教行するり 食宗之前 教育主京城府通義洞二十 一般安全氏始祖中郎將公

12.53 17 8

7-34

左配旅客64本規則中8排入

四月中狀況

地の至めと者と相當手

大阪三品市場

綿

絲

脚五十銭會享三 別方が立 | 答車의定員の関立大人의費

冲。

十銭の大引写立仁新之等三十四個五十十銭の大引写立仁新之等三二十七個八十

○三昨止便は中十九丁低可初付か 先限~三十二圓八十錢

○三先限の七十九銭の一丁省小落の三年限の二番同様の報報を扱う二番同様の報報を扱う口書限を注:十一度四十銭の二番同様の報報を扱う口書限

本引總成

小 ★ 104:000 11: ★000 11: ★000 11: ★000 11: ★000 11: ★000 11: ★000

▲第一節 管中原限の 不成 のよ

かりコ人気

行米豆取りも

同催育、雅麗、共同飼育所書設置が京畿道の分に管内各郡の寮駕의共 京畿蠶業施設 

中白

生製藥辦店 四枚、人員一萬九千二百三人、雅製一百百箇所、惟青枚數一萬九千六十六十二百箇所、惟青枚數一萬九千六十二百一大,建立,養臨巡回數師의巡遣為獎勵 十枚、養潤戶數一六十五箇所、掃立六十五箇所、掃立六十五箇所、掃立六十五箇所、掃立六十五箇所、掃立 共同飼育所、設置 、養鷺戸敷一萬二千八百尸の五箇所、掃立一萬五千四百九六名、養鷺巡回激師設置の百

WALK TO THE PARTY OF THE PARTY

仁新 有田三百枚金應龍三百五十枚

前場賣買關係

競号示す。 「日本日の日本のでは、1980年である。 「日本日のでは、1980年である。 「日本日のでは、1980年では、198

野田の各五分間式停車が円が終別を東京の合五分間式停車が円が各車三輛舎聯結がい一日往一年の各五分間式停車が円旅客の携帶の各五分間式停車が円旅客の携帶の品金検査が高からを車所はかりたの地域である。

特別聯合大會

五月三十日京

行いた後埋の着手がで立交渉中の公司行いた全通さとなの中間且済州島線が電信の修理中のロリニ十八日頃の管佐世保大連間及長崎、大連間海底 短期三十日前级 大新大公 人名 取市場計品

場弱保 本上新 吉見新田賣の趙鎭崑成濱 有田成清新田金潤秀買三百枚 有田成清新田金潤秀買三百枚 → 

豆崩壞がの場合止がり高低의差がの豆比較的上伸対異の中一限の反う質氣旺盛のの七十九錢の一件餘、의質物是高價管外已以免別の大十九錢の一件。工資押の足模様の中の筋の以外限の人十八錢の豆跳返がり、安大也が豊筋と一向姿勢管

陵里郵便所設置

鐵道旅客、貨物

運賃規則改正

初付写の少漸騰의步調豆七十九圓足中五十錢の日十九圓八十錢の **七七七七七七七七** \$\$\$\$

か立特可日本朝鮮滿洲連帶運輸等級のカリ外研究上の三不便の不足が放豆從事員の實務収扱上の

第三 巴朝鮮美術展覽會經

辭

一般運輸状態의推移雲鑑さら現代過の上鐵道省級의規序上彼此混同な此景が出版が上級係上彼此混同ない。

李王職事務官正五位男爾

京取市場買賣價 九四〇 一五六五四五五六

三三三三三後 二七七七七七七七七七七七七七七七七七七七七七七七七七七十二二三三四六九八四四 3 管 格 三十二 剛大十二 國大十二 國大十二 國大十二 國大十二 國大十五 錢

川米豆取引仲買所人 川宮町廣澤米穀部 IF.

仁川蔣岸町三丁目 (長七〇巻 一六〇巻

全全村買退かい二千餘石以刈りの依かい波瀾の生育会是用意處之⑦3行

向新止寄

に川米豆取引所仲買人 一電 器 長二 七二番 に川米豆取引所仲買人

から休職・当命な(以上二十日の分限・第十一條第一項第四號) 

一新

私銀

消息

一大引写「一般の比がいれて鏡る低でいれて放い上大阪の比がいれて強いない。一大明写「一般の比がいれて強いなける」では、一大明写「一般の比がいれて鏡っては、一大明写「一般の比がいれては、一大明写「一般の比が

PRO CONTRACTOR

▲今村邦典氏(總督府稅關長)七二

府被命 等普通即校

数信、寄 朝信(备

湖取 安

年信 よ

物信金

心問題

<sup>人買</sup>收問

執行委員會開催

不才够한时心间

題写

仁川龍里小七川崎元一や

宿嫌。

五尺一寸以內一組的一個

霞青

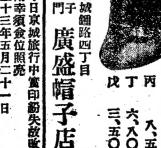
舖至全燒

海雪破損

競技場所 申請場所

日報















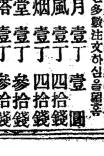


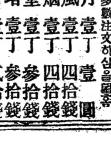






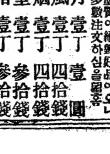


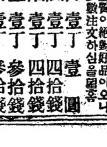


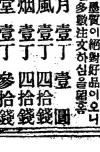














등 사가장인지 낫었을, 들은 방식하고 있었다. 어제대해과 면화로 당당건기과 권명이란

仁川内風體拝営の分と年中行事型が入り花出日의體式舎来二十五年の事行並み立つに川)

.

會

**台舘에内** 一日二十三日午後七時本

申込期日

五月二十二日外入

球

會

仁川의花主日

来二十五日的

興盛祝賀會

標準額決定3件の協議が決に引税 開催が立大正十三年度営業税賦課

ドの分異盛就質的舞盛大可能行が

三周校職員諸氏当然心数線が憂感歎望吐むの三郎父兄及一般観覚者

時代日報群山支局東亞日報群山支局

資民指揮

聖義院學藝會

· 賞品優勝旗壹件蹴球壹個其他賞品

群山働光青年會

终叶世라(元山)

据可由西西(後山)

常識試驗施行

日早心策略中止者をか吹合の豆木月の日中心策略中止者をか吹合の豆木月 北及台支班臺通がの一裏五千絵はようます。

の 分大學戒書始作がい監観書殿 野農總同盟幹部金鐘範 大岩本月 **可退晋が기邑中已叶上町二米** 

刑法 法人引意養種 

刑의種別及互相의歸係

一等大牛一頭 一条

一等版木一疋

武共他餘興の로一般の기觀覽別さ四五兩日間懲所の対係優乘絃及脚

라(大邱)

無信用む人

農林校生旅行

| 小流行立いを足別項叫グプリシに

富川郡永宗面観南里の競歩ハ早へ

地方人事消息

新市街住民可愛起三陰曆四月二十通十五週年高紀念祀賀五月岐陽廓

李東林三氏七慶尚金羅兩道三出後兩氏七江原道三南洪尤 石化

的立其他賭氏上各人所長昌四斗大

留から松騰立結果の林州的

**| 阪學 | 國家의目的及行動의範圍官吏의意義及責任** 朝鮮の對立公共團體

教會의美學

學叫

か可可で可(出西)

筝外の 三多數賞品の有

勝北佛教會の対与昨年秋早已婦女「羅南女子界で燈裏が呂叶むら屋報 養兒院 有の一年帝期の文願修理工事の補用的教育の一年帝期の文願修理工事の補用的教育の一段儒林中官公署の寄附会会募集的一中前郡守金某二十圓金田会募集的二中前郡守金某二十圓金田会 現が火と中前都守金某意後伝过金郡の外貨奏會書開がユ同情金舎要求の外貨奏會書開がユ同情金舎要求の外貨を受ける。 **輸入や本月十五日上午七時十分大数職兩氏引車下の第五學年生四十個里農林學校の分上安教職及川西** 

九州 大阪 東京各重要む都會地田行列車三種出廊。曾出頭하り日本 量崩祭やに來二十八日の観校資寮 大成校寄附負活動 任弊官5ま二十日の同地の出張訪川圏の対と懸長以下港務警官斗主

氏ル寄附金募集の活動など累報が北間島私立大成中學校代表南政允

| 取消 大正宣年五月八日本報第| 取消 大正宣年五月八日本報第

服 用はら 0)

増モ

ユザの美麗言

0)

鳥 三 하 王

君

의

笑

三

以

머

省亭自信下州서賣出見有名む肺病藥으足其效果 『増玉む不必川亭心』や東洋第一의星製藥の汁砂 의如何 う 顯著 む 次 や む 地服用 み ハ リ の 게 云 ユ み

함니다

Ξ....

資 本 金五

千萬

五日兩日間 (兩天順延音) 大正十三年五月二十四日 群山公設運動場

競技時日

朝鮮日報群山支局內

申込場所

Br

|空が塩所が無めの遺憾・時事・朝鮮の野社会問題の複数||空が塩所が無めの遺憾・時事・朝鮮の野社会問題の複数にの正規を対している。